

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	茨城県古河市
事業細目名	天然芝生化改設
事業名	茨城県古河市中央運動公園陸上競技場天然芝生化改設事業
助成金額	22,104,000 円

■調査内容

令和4年度地域スポーツ施設整備助成を受け、茨城県古河市中央運動公園陸上競技場天然芝生化改設事業を行った茨城県古河市の調査を実施しました。

古河市中央運動公園陸上競技場は、地域の学生らによる陸上競技の練習・大会をはじめ、グラウンドゴルフや、サッカー、ラグビーなどで様々な年代に幅広い用途で利用されてきた施設です。

昭和63年6月の供用開始後から30年以上が経過し、部分補修で行ってきた砂の補充等によりインフィールドの高さが当初より最大20cm程度高くなっていました。陸上競技場公認検定において、投てき競技等の正確な記録計測が困難ということで、スポーツ振興くじ助成金を活用し、インフィールド全面において天然芝の張り替えと高さの調整を行いました。

事業を実施したことでインフィールド全面が水平で適切な高さに回復し、投てき競技において記録の正当性を確保できるようになりました。利用者からは、「快適に練習できるようになった」「つまずく危険性が減った」「記録を出すモチベーションが上がった」との声が寄せられています。

令和4年度から指定管理者制度を導入しており、芝の維持管理体制を充実させ、長寿命化に努めています。

古河市中央運動公園陸上競技場が、地域のスポーツ振興の拠点として、より多くの方々に継続して利用されていくことを期待します。

(令和5年10月28日往査)

